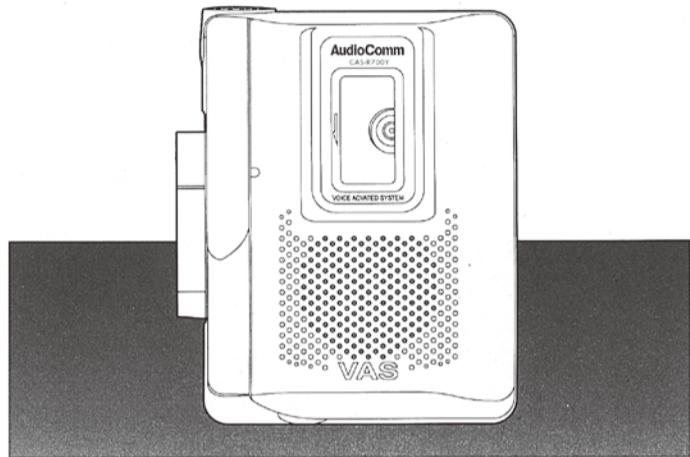


AudioComm®

取扱説明書

スピーカー内蔵 カセットレコーダー 型番: CAS-R700Y



このたびは、AudioCommカセットレコーダーをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。

⚠ 警告

電気製品は安全のため注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。“この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にご使用ください。”
なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますよう大切に保存してください。

安全上のご注意。

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与える可能性が想定される内容です。

⚠ 警 告

・万一、煙が出ている、異常なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因になります。すぐに電源を切り、ACアダプター使用時はコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。

・自転車やオートバイの運転中にイヤホンを使用したり機器の操作をするのは絶対におやめください。交通事故の原因となります。

・歩きながら使用される時も、事故を防ぐために周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。

・万一、機器の内部に水や異物が入った場合は電源を切り、ACアダプター使用時はコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

・指定外のACアダプターでは使用しないでください。また海外でのACアダプターの使用、自動車・船舶などの直流DC電源への接続はおやめください。火災、感電の原因となります。

・雷が鳴り始めたらACアダプター使用時は電源プラグに触れないでください。感電の危険があります。

感電に注意：ぬれた手でACアダプターにさわらない。感電の危険があります。

・乾電池は、充電しないでください。乾電池の破裂、液もれにより、火災やけがの原因になります。

危険・注意：乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が誤って乾電池を飲み込むことがないようにしてください。

乾電池は幼児の手の届かないところへ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合には、ただちに医師に相談してください。

・本体やACアダプターを布団や毛布などでおおった状態にしてご使用にならないでください。熱で本体が変形したり、火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

・窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。本体キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。

・電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。

・乾電池を機器内に挿入する場合、極性表示（プラス+とマイナス-）の向きに注意し、表示通りに入れてください。間違えると乾電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

・指定以外の乾電池は使用しないでください。また異種の乾電池、新旧の乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

・お子様がカセットテープ挿入口に手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。

・ACアダプターを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。必ずプラグ部分を持って抜いてください。

・お手入れの際には安全のためACアダプターをコンセントから抜き、乾電池を取り外してください。感電の原因となることがあります。

・旅行などで長時間本機をご使用にならないときは安全のために必ず、ACアダプターをコンセントから抜き、乾電池も取り外してください。火災、液もれの原因となることがあります。

※この製品の故障、誤作動、不具合などによって発生した次にあげる損害などの附属的損害賠償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がそのテープへ記録された内容の損害
- 録音、再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

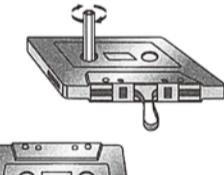
ご使用になる前に（カセットテープについて）

使用できるテープの種類

ノーマルテープ(Type I)をお使いください。ハイポジションテープ(Type II)や、メタルテープ(Type IV)には録音できません。ノーマルテープにおきましても、C-90(90分テープ)未満のテープを使用してください。C-90以上の長時間テープは通常のカセットテープに比べて非常に薄いため、伸びたり、回転部分に巻き込まれる等のテープトラブルの原因となりかねませんので、ご使用はお薦めできません。

カセットテープのたるみについて

ご使用の前に、テープのたるみを必ず取り除いてください。

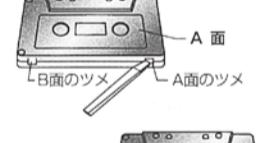


たるんだまま使用するとテープが機械に巻き込まれて故障の原因となることがあります。

録音した内容を誤って消去しないために

カセットテープの背面にある誤録音防止用

のツメをドライバー等で折ります。



ツメを折ったカセットテープにもう一度録音するには

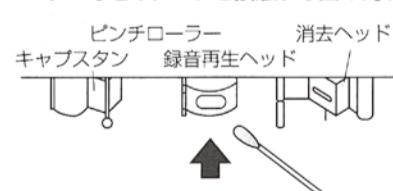
ツメを折った穴をセロハンテープ等でふさぎます。

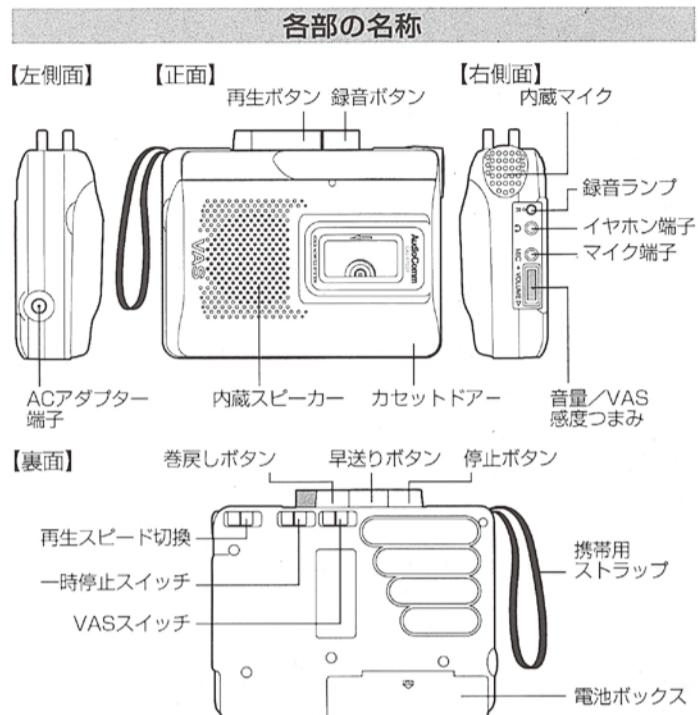


お手入れ方法

●本体の汚れは、柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどいときは布をぬるま湯か、薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いたあと、から拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを痛めますので、絶対に使用しないでください。

●ヘッド、キャブスタン、ピンチローラーなどのテープと接触する面の汚れは、雑音や不安定なテープ走行の原因となります。お手入れの方法は、市販の綿棒に無水アルコールか、クリーニング液を少し含ませてヘッド部分の汚れを丁寧に拭き取ります。





仕様

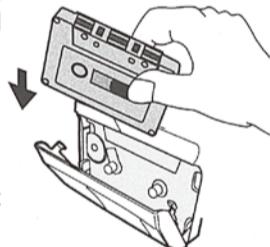
電 源 : DC 3V 単3形乾電池 2本使用 (電池別売)
 最大外形寸法 : 116 (幅) × 93 (高) × 37 (奥行) mm
 質 量 : 175g (乾電池含まず)
 付 属 品 : モノラルイヤホン (1個)
 電 池 寿 命 : 再生時: アルカリ15 時間 / マンガン 4 時間
 録音時: アルカリ20 時間 / マンガン 6 時間
 ※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますので予めご了承ください。

テープを聞く

- 手でカセットドアを開け、カセットテープの聞きたい側をドア側に、テープが露出している方を上にセットしてドアを閉めます。
- 再生ボタンを押します。
- 音量/VAS感度つまみで音量を調節します。
 再生を一度止めるときは一時停止スイッチをONにします。再生再開するときはOFFにします。
- 再生を停止するときは停止ボタンを押します。
- テープを巻戻すときは、巻戻しボタンを、早送りするときは、早送りボタンをそれぞれ押します。
- テープを取り出すときは、停止ボタンを押し、手でカセットドアを開け、取り出します。

注意:

早送り、巻戻しが終了したら、停止ボタンを押してください。そのままの状態にしますと、カセットメカの故障の原因となります。

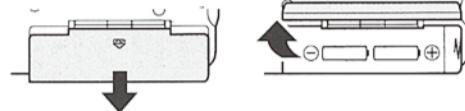


便利機能

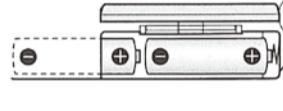
- テープおこしや速聞きに便利な再生スピード2段階可変機能
 - 背面にある再生スピード切換スイッチで用途に応じて低速・標準のいずれかを選べます。
- テープが終わると自動的に電源が切れるオートストップ機能
 - 再生時のみ、テープが終わると自動的に電源が切れます。

乾電池で使うには

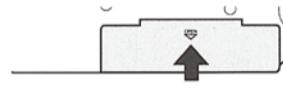
- 1 本機背面の電池ボックスを開けてください。



- 2 次に電池ボックス中の表示通りに、単3形乾電池(別売)を2本、+/-の極性を正しく入れます。



- 3 電池を入れ終えましたら電池ボックスを元通りにパチンと音がするまで閉めてください。



家庭用コンセントで使うには

- ACアダプター(別売)を使用して、本体のACアダプター端子DC IN 3Vと家庭用コンセントへ差し込んでください。
- 電池が入っている場合でも、ACアダプターを接続すると自動的にAC電源に切り替わります。
- 本機を使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

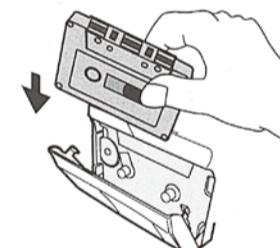
※ご使用になれるACアダプターの定格はDC3V 300mAです。
 弊社のACアダプター(品番:03-1716または03-1993)が対応しておりますのでお薦めいたします。

便利なアクセサリー

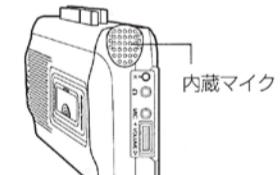
- イヤホン端子付きですので、付属の片耳イヤホンを使用して、イヤホンリスニングが可能です。
- マイク端子付きですので別売・外部マイクを接続できます。
 弊社のマイクロホン(品番:03-2716)等が対応しておりますのでお薦めいたします。

録音する

- 1 手でカセットドアを開け、カセットテープの録音を始める側をドア側に、テープが露出している方を上にセットしてドアを閉めます。



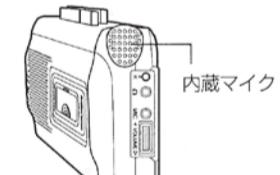
- 2 内蔵されている録音マイクが録音対象の方に向くように、本体の角度を調節します。



- 3 録音ボタンを押します。再生ボタンが同時に押され、録音が開始されます。

- 4 録音を一時止めるときは、一時停止スイッチをONにします。録音再開するときはOFFにします。

- 5 録音を停止するときは、停止ボタンを押します。テープを取り出すときはカセットドアを開け、取り出します。



便利機能

■音声を感じて自動録音するVAS機能

- 1 背面にあるVASスイッチをONにします。
- 2 音量/VAS感度つまみで音声を感じる感度を設定します。
- 3 VASスイッチをOFFにすれば解除されます。

※自動録音で便利な機能ですが、音を感じて録音するまでの間に時間差がありますので、音声の頭が録音できないことがあります。大切な録音のときは、VASスイッチをOFFにしてください。